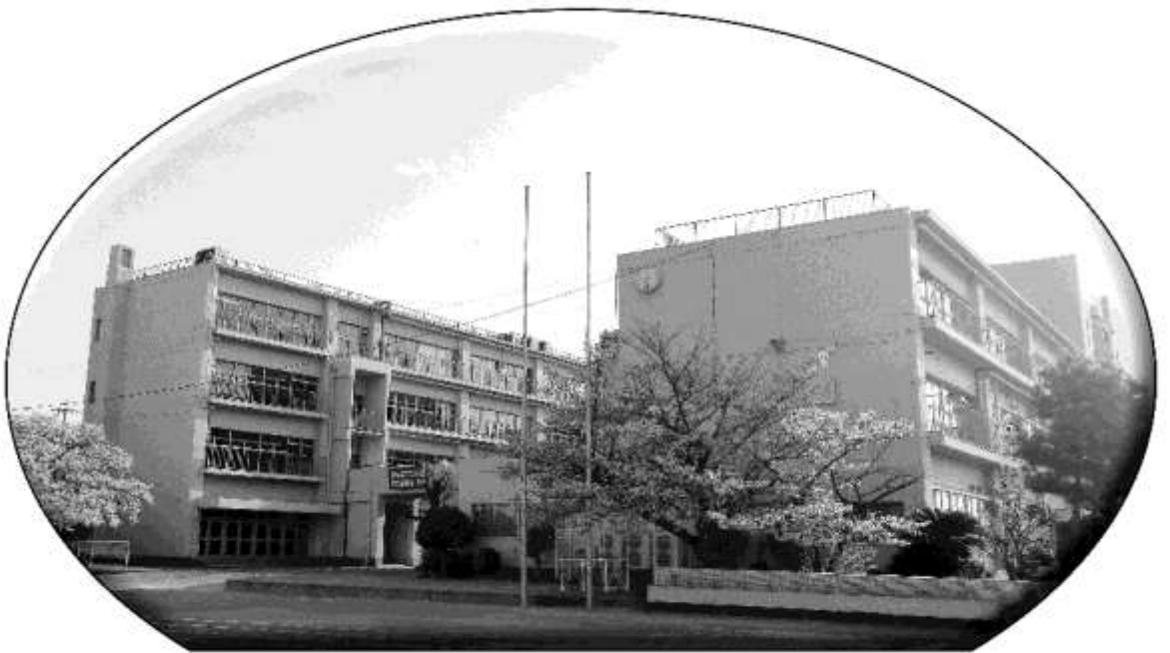


令和6年度

入学案内



宝塚市立高司中学校

校章



校章は、上部は「長尾山」を、下部は「武庫川のさざ波」を表現し、真ん中は高司の「高」を「大空に羽ばたく鳥の翼」に図案化したものです。

創立記念日

6月1日

高司中学校 校歌

第1期職員

作詩

寺田 瀧雄

作曲

補作

一、紫けむる 朝ぼらけ
明けゆく六甲 仰ぎみて
愛ある人生 築くべく
汗と涙の この研鑽
希望に燃える 若駒の
一途に生きる その情
集う我等が 高司

二、晴天高く 陽は白く
久遠に通う 風を聞き
熱ある社会 築くべく
事実と真理の この研鑽
明日を開く 若駒の
強く生きる その情
ここぞ我等が 高司

学校の沿革

昭和51年4月	宝塚第一中学校で開校発足
5月	宝塚市高司2丁目3番1号の新校舎へ移転
昭和52年3月	第2期工事完了
5月	岩石庭園寄贈
6月1日	創立記念日
8月	プール竣工
昭和53年3月	第1回卒業式
11月	観察池寄贈
昭和58年9月	校舎新築工事完了
昭和59年2月	部室竣工

昭和63年4月	光ガ丘中学校新設に伴い校区再編成
12月	運動場土換工事
平成元年5月	「やりぬく子を育てる道徳教育推進校」県指定
8月	全国中学校選抜体育大会にバスケットホール部 女子近畿代表として出場
10月	音楽の夕べを「オータムコンサート」と改称
11月	阪神地区道徳教育研究大会
平成3年1月	視聴覚教室整備
4月	「心身障害児理解推進校」文部省指定(平成3,4年)
7月	西阪神地区大会で吹奏楽部金賞受賞
8月	東側中庭カラーブロック化
11月	コンピュータ室完成
12月	テニスコート2面改修
平成5年10月	市内中学校陸上競技大会男女総合優勝(初)
12月	体育館床全面塗り替え
平成6年7月	西阪神地区大会で吹奏楽部金賞受賞
平成7年1月17日	阪神大震災で甚大な被害、避難者600人受入れ
5月	宝塚池田線道路建設に伴い運動場拡張
7月	屋内部室・体育倉庫新設
10月27日	創立20周年記念式典
平成8年1月17日	創立20周年記念誌発行
2月	技術棟エアコン設置
3月	プールサイド改築
平成9年8月	教育相談室、図書室、印刷室改修
平成11年2月	第1回トライやるウィーク実施
平成11年8月	大規模改装工事第1期北館西部改修
平成11年10月	エレベーター設置工事
平成11年12月	陶芸窯完成
平成12年4月	学校教育目標改訂
平成12年10月	大規模改装工事第2期北館東部・給食室改修
平成13年9月	大規模改装工事第3期南館改修
平成14年9月	大規模改装工事第4期体育館・南館東トイレ改修
平成17年1月	創立30周年記念誌発行
平成19年8月	技術棟改修工事
平成20年9月	除湿設備工事完成
平成23年7月	耐震化工事、第1期
平成24年7月	耐震化工事、第2期
平成26年4月	「魅力ある学校づくり調査研究授業」文科省指定(平成26,27年)
平成27年7月	耐震化工事、体育館
令和元年9月	北館西側トイレ改修工事
令和元年11月	グラウンドブロック塀改修工事
令和2年4月	制服変更
令和2年9月	北館東側トイレ改修工事
令和4年9月	南館東側トイレ改修工事

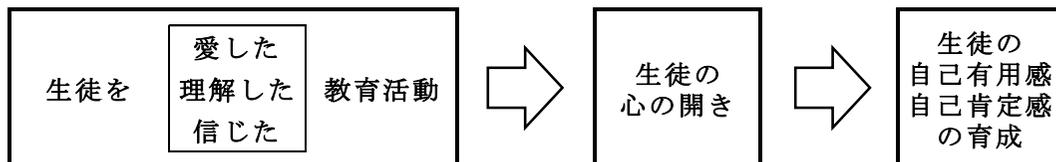
学校教育目標

志を立て、自らを磨き、知恵に富み、豊かな心と大いなる創造力をもった活力ある人間の育成。

学校教育目標を達成するための基本方針

「生徒を中心においた教育」

～生徒一人ひとりの思い、状態、課題に寄り添い、気づきをもたらせる教育～



【校訓】 「立志」志を立て 「錬磨」自らを磨き 「創造」新しいものをつくり出す力

【高司中学校校の目指す生徒像】

- ・ 自分を大切にする生徒 (あいさつできる、話が聞ける)
- ・ 美しさを大切にする生徒 (心、自然、地域、学校)
- ・ 考えられる生徒 (行動、未来)

【スローガン】 みんなで創ろう 誇れる高中

1 2の主な取り組みを推進する

- ① 道徳教育をはじめ、全領域を通じて人権尊重の精神の高揚を図るとともに、心豊かな生活の充実を目指す

道徳教育をはじめ、教育活動全般に人権尊重の精神を生かし、一人ひとり高め合う集団づくりを進める。また、「自己指導能力」を育むために多様な教育活動において、次の「生徒指導の実践上の視点(生徒指導提要)」に留意して取り組む。①自己存在感の感受 ②共感的な人間関係の育成 ③自己決定の場の提供 ④安全・安心な風土の醸成。そしてそれらを通して、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度を育てる。

- ② 生徒指導体制の充実を目指す

一人ひとりの生徒を徹底的に大切に、「決して切り捨てず」に、まずは「受け入れ」、「生徒理解に努める」ことを基にして、共通理解のもとに全体及び個々の指導を組織的かつ丁寧実践する。

- ③ いじめ対策の充実を目指す

いじめはいつでもどこでも起こり得るという認識の基、常日頃から生徒の思いや行動の変化の把握に努め、いじめの未然防止を図るとともに、如何なるいじめも見逃さず、決して許さない態度で迅速に対応する。

- ④ 学力の向上を目指す

「授業が変われば学校が変わる」の意識をもって、学力向上、さらには生涯を通じて学び続ける力の育成を目指し、タブレットPCなども有効に活用しながら、活かせる基礎学力の定着を図るとともに、生徒の実態に即した豊かな学びにつながる「わかる授業」「主体的に活動できる授業」を組織的に構築する。

- ⑤ 特別支援教育の充実を目指す

一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な教育の推進と組織的な支援体制の充実を図る。(指導計画、支援計画をもとに特支学級生徒をはじめ全ての生徒を私たちの生徒として、全教職員で意識を高く持ち、組織的に取り組んでいく。)

- ⑥ 男女共同参画教育の充実を目指す
男性と女性が共に学び育ち合い、相互のより良い関係と連携を深化させるとともに、性に関わらず人として尊重し合える多様性を理解した生活のできる力を培う。
- ⑦ 安全な学校生活についての意識を高めるとともに、健康の増進を目指す
健康安全についての意識を高め(感染症の予防をはじめ)、規則正しい生活習慣を身につけさせるとともに、積極的に体力の増進を図るよう努める。
- ⑧ 生きる力と豊かな心を育てる食育の推進を目指す
食育を通じて、自らの健康の大切さを知り、望ましい人間関係や豊かな感性を育てる
- ⑨ 校地・校舎の整備と環境美化を目指す
施設、設備の整備に努めるとともに、清掃の大切さを理解させ、活動の徹底を図り、落ち着いた学習環境づくりに努める。
- ⑩ 地域に開かれた学校を目指す
地域の中の学校として地域と共に生徒を育てる意識を持ち、学校で行う教育活動は原則オープンとし、積極的に公開するとともに、地域の力を取り入れるなど、交流を深める。
- ⑪ 防災教育の確立を目指す
過去の震災をはじめとする様々な自然災害の事実を風化させることなく、教訓を基に命を大切にし、共に助け合う心を培う。
- ⑫ 部活動の充実を目指す
本校の「部活動に係る活動方針」の基、生徒が主体となり、生き生きとした活動を通して、自分の可能性を感じると共に、より良い人間形成に繋がる部活動を推進する。

令和6年度 入学までの日程

1月26日(金) 「入学説明会」 15:00～(体育館)

末成小、高司小、光明小、その他本校入学予定の小6保護者を対象
※ご自宅より上履きをご持参下さい。

2月17日(土) 「制服採寸と学用品の予約」 14:00～15:30(体育館)

本校出入りの業者が出張して行います。

○制服、ニットシャツの採寸と予約

○カバン、上履き(本校指定)

○体操服(半袖シャツ、ハーフパンツ、トレシャツ、トレパン)

※制服は小学校を通じて配布された申込書をご持参ください。

※ご自宅より上履きをご持参ください。

3月23日(土) 「物品販売」 10:00～11:30(体育館)

本校出入りの業者が出張して行います。

※制服等の代金(制服代は業者が配布した封筒に)をご用意ください。

※購入品を入れる袋と上履きをご持参ください。

4月5日(金) 「新入生登校日」 9:00～(体育館)

8:55 体育館に集合 (出身小学校別に)

入学諸注意、連絡

持ち物 1. 就学通知書(宝塚市教育委員会より郵送されたハガキ)

2. 上履き、かばん(家にある物でかまいません)

※生徒のみの登校です。服装は私服での登校です。

※自転車での登校はできません。

4月10日(水) 入学式

時間 新入生登校9:00 開式10:00

場所 体育館

持ち物 1. 就学通知書(4月6日に持参できなかった人)

2. 通学カバン(当日教科書を配ります)

【連絡事項】

1. 新入生は必ず宝塚市教育委員会の就学通知書を持参して下さい。
2. 就学通知書に記入してある住所が実際と異なるときは、入学後でも教育委員会から転校を伝えられることがあります。
3. 学校給食を実施しています。
4. 学校指定の体操服、上履き、通学カバンなどは、3月23日に販売します。
5. 身体状況、給食でのアレルギー、その他について特に注意しなければならないことがありましたら事前にご相談下さい。
6. 入学について、不明な点がありましたら直接又は電話でお問い合わせ下さい。

高司中学校：電話番号0797-73-3297

7. 諸経費(PTA会費、生徒会費、教材費、転地学習費)は、郵便局の自動払い込みになっております。給食費については、平成28年度より市教委による徴収となっています。
8. 体操服は学校指定のものです。
夏期 半袖シャツ、ハーフパンツ
冬期 トレシャツ、トレパン
9. 学用品
習字用具は、小学校使用のもので充分です。

教育課程

中学校授業時間数（普通学級） 令和6年度 1年生

区分	教科									総合	道徳	特別活動	合計
	必修												
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語				
年間	140	105	140	105	45	45	105	70	140	50	35	35	1015
週間	4	3	4	3	1.25	1.25	3	2	4	1.5	1	1	29

◆ 小学校との相違点

- ・ 授業の1単位時間が45分から50分に、休憩時間も10分に変わります。
- ・ 授業は教科担任が中心に担当します。
- ・ 学期ごとに定期テストや実力テストを実施します。

◆ 校時について

- ・ 始業時刻・・・午前8時30分
- ・ 終業時刻・・・

[5校時の日・・・午後3時
	6校時の日・・・午後4時
- ・ 休憩時間・・・原則10分間です。
- ・ 給食時間・昼休み・・・12時40分～13時35分

学習面で

1時間1時間の授業を大切にすることが、学力向上につながるだけでなく、家庭での時間的な余裕をつくることになります。

◎ 教科担任制について

小学校では、ほとんどの教科を担当の先生が授業をしていましたが、中学校になると教科ごとに担任の先生が変わります。教科は国語、社会（地理、歴史、公民）、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語の9教科を9～12人の先生で受け持つことになります。

◎ 学習の約束について

本校では、以下のような「学習の約束」「発表の仕方」を授業の中で指導しています。このことはごく当たり前のことですが、一日も早く身に付けるよう心がけて下さい。

1. 休憩時間中に次の授業の準備をし、場所（特別教室）の移動も終えておくこと。
2. チャイムがなる前に着席し、授業に集中しよう。（水曜日はノーチャイムデー）
3. 進んで発表するとともに、友達の発言を大切にしよう。
4. あいさつや発表は、はっきり言おう。

◎ 家庭学習について

中学校になると、家庭での予習と復習なしに学力の定着は望めません。与えられた課題をこなすだけでなく、たとえ短時間であろうと自主的かつ継続的な取り組みが必要とされます。

また、すべての教科の基礎となるのは読解力であり、この力なしでは学力向上は望めません。しかし、これは一朝一夕に身につくものではありません。日頃から余暇を利用し、文学、芸術、自然科学、趣味等幅広く図書に接するようにしましょう。

◎ 忘れ物について

「授業三悪（私語をする・ベル着ができない・忘れ物をする）をなくす」。これらはより充実した内容の学習を進めるために、いずれも重要なことばかりです。しかし、とりわけ忘れ物については、授業時間を無駄に過ごすようなことになる場合もあります。翌日の授業の準備は、終礼時に連絡帳をつけ、必ず就寝前に済ませておくという習慣を、身に付けておいて下さい。

生活面で

◎ 学級担任制について

中学校にも各学級に学級担任の先生がいます。学級担任は、教科担任が学習指導を重点としているのに対して、生活全般にわたって指導します。

学級担任は、朝、終わりの短学活、昼の給食時間、道徳・学活の授業、その上に何かの教科を担当していますので、最も学級の生徒との接触の多い先生です。生活上の問題、学習上の悩み等について遠慮なく学級担任に相談してください。

◎ 学校のきまりについて

学校生活は学校・学年・学級という小さな社会に所属します。学校生活を安心・安全に楽しく過ごすには、ルール・マナーが必要です。後に服装、頭髪について「生徒生活規定」を載せています。少し窮屈に感じるかもしれませんが、社会に出ると時と場合によって服装のルール・マナーがあります。義務教育最後の3年間でルール・マナーを自ら考えて守れるようになって卒業してほしいと考えていますので、よく読んで守るように心がけてください。

◎ 中学校で頑張っ欲しい事について

中学校は『自分を変えるチャンス』です。今まで「遅刻が多かった」「提出物の期限を守れなかった」「忘れ物が多かった」「先生に注意されることが多かった」などは関係ありません。これからの自分を成長させてください。

中学校では学習が難しくなることもあります。部活動もあります。一日一日を大切に、毎日やり残しが無いように取り組んで欲しいです。また、分からないことがあれば、そのままにせずその日のうちに解決できるようにしましょう。先生たちは全力で応援します。

◎ あいさつについて

あいさつは人間関係の潤滑油です。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」が自然にできるようにしましょう。職員室の先生に用事があるときは「失礼します」、用件が終わったら「失礼しました」の挨拶を忘れないようにしましょう。

最近では学校で工事などしてくださる業者の方や、来客者の方も高司中学校の生徒の挨拶は気持ちよいとお褒めの言葉を頂くことが多くなりました。みなさんも気持ちよい挨拶ができるように心がけましょう。

保健安全面について

1. 入学にあたりお願いしたいこと

①持病の定期検診と病気の治療について

中学生になると学校での生活時間が長くなり運動量も増えます。また部活動などの練習量も多くなります。心臓病やその他持病がある場合は、春休み中に定期検診等を受けられ安心して中学校生活をスタートできるようお願いします。

また、中学校生活が始まると、部活動をはじめとするいろいろな活動で忙しくなり、病院に行きにくくなるようです。小学校の検診で治療勧告をされているものは、入学までに治療をされることをお勧めします。

②心身の健康面で心配がある場合について

中学校生活において、心身の健康面で不安や心配なことが予想される、あるいは特に配慮が必要な場合は遠慮なく学校まで連絡をください。

③健康観察について

登校前後に健康観察をお願いします。顔色・表情・動作など全身の症状からお子さんをみてあげてください。

また毎日の健康観察カードの記入もよろしくお願いします。

④緊急連絡先について

具合が悪く早退するときや、ケガなどで病院に搬送する際には必ず連絡をさせていただきます。携帯電話や職場など連絡がとれる番号ご記入ください。

また、連絡先が変わった場合、速やかに担任に連絡をしてくださるよう、よろしくお願いします。

2. 中学校生活での健康管理について

①毎日の健康管理について

中学校生活を健康に過ごすために、睡眠・食事・運動などの基本的な生活習慣を身につけるようにしてください。朝食抜きや睡眠不足はさまざまな不調をもたらします。

②欠席、遅刻について

学校を欠席または遅刻をする場合は、保護者の方が電話で連絡をしてください。

③早退について

体調不良による保健室での休養は、基本的に1時間を限度としています。症状の軽減の見られない場合は、家庭へ連絡させていただきます。

3. 安全面について

中学生になると、体が大きくなり力がでできます。また、行動範囲が広がり、ちょっとした不注意から大きな事故を招くことがあります。事故の原因は不注意だけでなく、ふざけや睡眠不足からも起こります。日頃から落ち着いた安全な行動がとれるよう、ご家庭でも繰り返し伝えていただければと思います。

令和2年度(2020年度)以降の学校給食における食物アレルギー対応について

宝塚市教育委員会 管理部 学校給食課

- ◎ 令和2年度(2020年度)以降の宝塚市での学校給食における食物アレルギー対応は、文部科学省「学校給食における食物アレルギー対応指針」に沿って実施し、安全性を最優先とします。
- ◎ 安全性を最優先するため、「食物アレルギー対応の手引き」に基づき、全市統一の完全除去対応とします。

令和2年度(2020年度)以降の
安全性を優先とするための食物アレルギー対応のポイント



ポイント① 除去食の提供における完全除去対応

食物アレルギーを有する児童生徒への対応は、次のとおりとします。

食物アレルギー対応は、原則として**除去食対応**とし、
アレルゲンの原因食物の**完全除去対応**とします。

除去食対応にあたり、**「多段階対応」は行いません。**

※完全除去対応及び多段階除去については、裏面を参照ください。

◎なぜ多段階対応が危険なのか。

学校給食では、1つのアレルゲンに対し多種多様な対応方法が存在すると調理業務が複雑となり、事故のリスクが大きくなります。このため、調理業務の単純化が必要となります。また、配膳室や教室においてもアレルゲンを有する児童生徒が複数いる場合には、除去食が複数あることで、誤配・誤食のリスクが大きくなります。

ポイント② 除去食対応は、卵、えび、かに、いか、たこ、貝類のみとします。

令和2年度(2020年度)からの除去食対応は、卵(※1)、えび、かに、いか、たこ、貝類とします。除去食対応の実施については、1つの献立に対し校内に複数の原因食物の除去を必要とする児童生徒が複数いる場合には、その学校におけるすべての原因食物を除去した給食を提供します。上記以外の原因食物が含まれる場合および上記原因食物であっても除去食の対応ができない場合(※2)については、お弁当の用意をお願いします。

※1 卵とは、鶏卵、マヨネーズ、うすら卵のことです。

※2 調理作業工程の途中において除去できない場合、除去することでメニューとして成り立たない場合など

ポイント③ 除去食対応を行う際は、医療機関等の診断書・食事指示書が必要となります。

新たにアレルゲンが発症するなど、新たに除去食対応の実施については、医療機関を受診いただき診断書・食事指示書の提出が必要となります。乳糖不耐症の児童生徒についても同様の対応となります。

また、既に除去食対応をしている児童生徒についても継続の手続きの際には、**医療機関を受診いただき、児童生徒の状況の確認をいただく**ようになります。(診断書・食事指示書は不要です。)

「多段階対応」と「完全除去対応」とは

「多段階対応」とは、児童生徒のアレルギーの状況（量や加工・加熱の有無）に応じて、献立からアレルギーの原因食物を除去する対応です。

「完全除去対応」とは、児童生徒のアレルギーの状況（量や加工・加熱の有無）に関わらず、献立からアレルギーの原因食物をすべて除去する対応です。

（例）卵アレルギーの場合

児童生徒のアレルギーの状況				「多段階対応」	「完全除去対応」
Aさん	食べられない	食べられない	食べられない	児童生徒のアレルギーの状況に応じて、献立からアレルギーの原因食物を除去する方式です。 仮に、献立が「白身魚のフライ」の場合、Aさんにはフライのつなぎに卵は使用しない給食、Bさんにはフライのつなぎに卵を使用した給食を提供します。	児童生徒のアレルギーの状況に関わらず、献立からアレルギーの原因食物をすべて除去する方式です。 仮に、献立が「白身魚のフライ」の場合、Aさん、Bさんともにフライのつなぎに卵を使用しない給食を提供します。 <u>※令和2年度以降はこの対応となります。</u>
					
	加熱した卵	フライのつなぎ	マヨネーズ		
Bさん	食べられない	食べられる	食べられる		
					
	加熱した卵	フライのつなぎ	マヨネーズ		

複数のアレルギーの原因食物の除去食の提供について

1つの献立に対し、除去食対応の必要な原因食物が複数使用されており、それぞれに対応を必要とする児童生徒がいる場合には、その学校でのすべての原因食物を除去した給食を提供します。

（例）献立が「八宝菜」で、校内にアレルギーの原因食物が「卵」、「えび」、「いか」の除去食対応をしている児童生徒が在学している場合

児童生徒のアレルギーの状況						「完全除去対応」
Aさん	食べられない	Bさん	食べられない	Cさん	食べられない	献立が「八宝菜」の場合、全員のアレルギーに対処するため「うすら卵」、「えび」、「いか」のすべてを除去した給食を提供します。
						
	うすら卵		えび		いか	

※献立の内容によって、除去食を提供できない場合があります。その場合は、お弁当の用意をお願いします。

家庭で保護者からお子さまに伝えてもらいたいこと

お子さまに、食物アレルギーであることや医師からの指示内容をお子さまの理解度に合わせた説明していただき、給食の食べ方や日常の食事において注意が必要なことを伝えてください。また、食物アレルギーのために食べられない献立は、お子さまと一緒に献立表を確認いただき、そのことをお子さまに伝えてください。学校で除去食の対応が出来ない際には、お弁当の用意をお願いします。

お子さまが安心・安全に学校生活を送るためには、教育委員会、学校、家庭の連携が不可欠となります。何卒、ご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ先：宝塚市教育委員会 学校給食課
TEL：0797-77-2039 FAX：0797-71-1891

学校給食における食物アレルギー対応について

宝塚市教育委員会 管理部 学校給食課

- ◎ 宝塚市での学校給食における食物アレルギー対応は、文部科学省「学校給食における食物アレルギー対応指針」に沿って実施しています。
- ◎ 安全性を最優先するため、「食物アレルギー対応の手引き」に基づき、全市統一で原因食物（卵【鶏卵（マヨネーズを含む）、うずら卵】、えび、かに、いか、たこ、貝類）の完全除去対応を行っています。
- ◎ より安全な食物アレルギー対応を実施するため、献立表のチェックが必要な児童生徒も医師の診断書が必要です。
- ◎ 令和6年度から、診断書の更新頻度を小学校4年、中学校1年、高等部1年（養護学校）とし、診断書様式は「学校生活管理指導表」に統一します。
- ◎ お子さま、保護者のみなさまには医療機関への予約、受診等の負担はありますが、正しい原因アレルゲン診断に基づく対応変更にご理解ください。

献立表のチェックが必要な児童生徒は医師の診断が必要です。

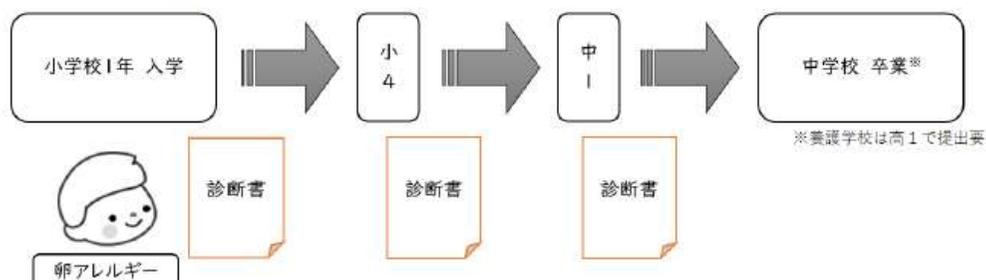
これまで診断書の提出は除去食対応を行う児童生徒のみでしたが、より安全な食物アレルギー対応を実施するため、献立表のチェックが必要な児童生徒も診断書（学校生活管理指導表）を提出していただきます。

- ※ 学校給食で使用しない「そば」「ナッツ類（落花生(ピーナッツ)、くるみ、アーモンド、カシューナッツなどすべて)」「あわび」「いくら」「キウイフルーツ」「バナナ」「まつたけ」を原因食物とするアレルギーを有する児童生徒の診断書の提出は対象外です。

診断書の更新が小4、中1で必要になります。

これまで毎年の継続手続きの際には、診断書の提出を求めていませんでしたが、乳幼児期に発症したアレルギーは、成長とともに食べられるようになることが多いといわれています。定期的に医療機関を受診し、専門医の指導のもと、適切な食物アレルギー対応を実施するため、小学校4年、中学校1年、養護学校高等部1年の進学・進級時にも診断書を提出していただきます。

なお、小学校入学時、および新規対応開始時（転入時や新たなアレルギーが判明した場合など）は随時、医師の診断書をご提出ください。



※乳糖不耐症の児童生徒は、学校給食における食物アレルギー等対応の開始時のみの提出とします。

（乳糖不耐症は、乳糖を分解する酵素が不足、又は、はたらきが弱くなって発症する疾患で、訓練により緩解するケースがあるものの、児童生徒の成長によって緩解するものではないとされているため。）

診断書様式は「学校生活管理指導表」に統一¹⁾します。

文部科学省は学校におけるアレルギー対応において、学校生活管理指導表の活用を推奨しています。

←学校生活管理指導表(宝塚市版)様式は学校からお渡しするものをご使用ください。

アナフィラキシー及び食物アレルギーに係る学校生活管理指導表の発行が保険適用の対象²⁾となりました。また、宝塚市では令和6年1月から中学生までのこども医療(無償化)の所得制限がなくなりますので、保険適用であればこども医療が適用されます。

- 1) 乳糖不耐症はアレルギー疾患ではないため、市の様式(第5-2号診断書)で提出を求めることとなります。
- 2) 一部保険適用の対象とならない場合があります。くわしくは学事課保健担当(☎0797-77-2366)まで。



- 正しい原因アレルゲン診断に基づく必要最小限の除去はお子さまの生活の質(QOL)を向上させます。成長に伴う耐性の獲得を念頭におき、適切な時期に原因食物除去解除を図れるようご理解ください。
- お子さまに、食物アレルギーであることや医師からの指示内容をお子さまの理解度に合わせて説明していただき、給食の食べ方や日常の食事において注意

が必要なことを伝えてください。また、食物アレルギーのために食べられない献立は、お子さまと一緒に献立表を確認いただき、そのことをお子さまに伝えてください。

- 学校で除去食の対応ができない場合には、お弁当の用意をお願いします。

お子さまが安心・安全に学校生活を送るためには、教育委員会、学校、家庭の連携が不可欠となります。何卒、ご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ先：宝塚市教育委員会 学校給食課

TEL：0797-77-2039 FAX：0797-71-1891

生活の約束

1. 服装について ★… 学校指定で必要なもの

※今年度新入生から旧制服の着用はできません。

※授業では、教科担当の先生の指示に対応します。

制服★	上(シャツ/ブレザー)下(スラックス/スカート)とも学校指定のものとする。 ※本校に衣替えはありません。体調によって、各自で判断する。
ベルト	黒・茶・の無地で単色とする。 ※穴が多数ついているものや、装飾のあるものは身につけない。
下着	派手でない色のものとする。 ※襟もとから出るようなハイネックは着用しない。
靴下	白・黒・紺のいずれかで、無地のものとする。 ※ワンポイントは可、ラインは不可とする。
上靴★	学校指定のものとする。
体操服★	学校指定のものとする。
外靴	運動に適したものとする。紐やベルトで調節できるものを選ぶ。 ※ハイカットやデッキシューズは着用しない。
セーター カーディガン	学校で斡旋販売しているものか、市販の黒・紺・グレーで V ネックの無地のものとする。 ※ブレザーの袖や裾からあまり出ないサイズのものを選ぶ。 ※制服ではないので、ブレザーを必ず着用して登下校する。
タイツ	無地で黒のものを選ぶ。レギンスタイプも可。着用時に靴下を履きます。
防寒着	登下校時などで、ブレザーの上から着用できるものとする。 ※派手でなく、ロッカーに畳んで入れられるものを選ぶ。
防寒具	手袋、マフラー、ネックウォーマー、ひざかけをルールを守って着用する。
カバン★	学校指定のものとする。
補助カバン	学校指定のものであり、希望者のみ購入する。 ※家にあるもので代用してよい。 ※学校指定の補助カバンを使えば、制カバンなしの登校ができる。

2. 登下校について

○制服で登下校します。

○自転車通学はしません。

○始業は8時30分です。8時25分には着席し、朝読書の準備をします。

※平日の校門通過時刻は7時15分以降にします。

○完全下校の時刻は時期によって変わります。

◆ 4月～9月…18:00 ◆10月・2月・3月…17:30 ◆11月～1月…17:00

3. 頭髪について

○学びの場に相応しい髪型にします。

※パーマをかけたたり、染めたり、脱色をしません。

※教科によって、髪をくくる指示があるので、ゴムやヘアピンを用意しておきます。

4. 持ち物について

○不要な金銭、授業に関係のない物品は持ってきません。

※理由がある場合は、学校許可のうえ、登校後すぐに先生に預けます。

○ピアス、化粧、アクセサリーは禁止とする。

※リップクリームの使用は可とする。ただし、色付きのものは禁止とする。

○日焼け止め、汗拭きシートの使用は可とする。

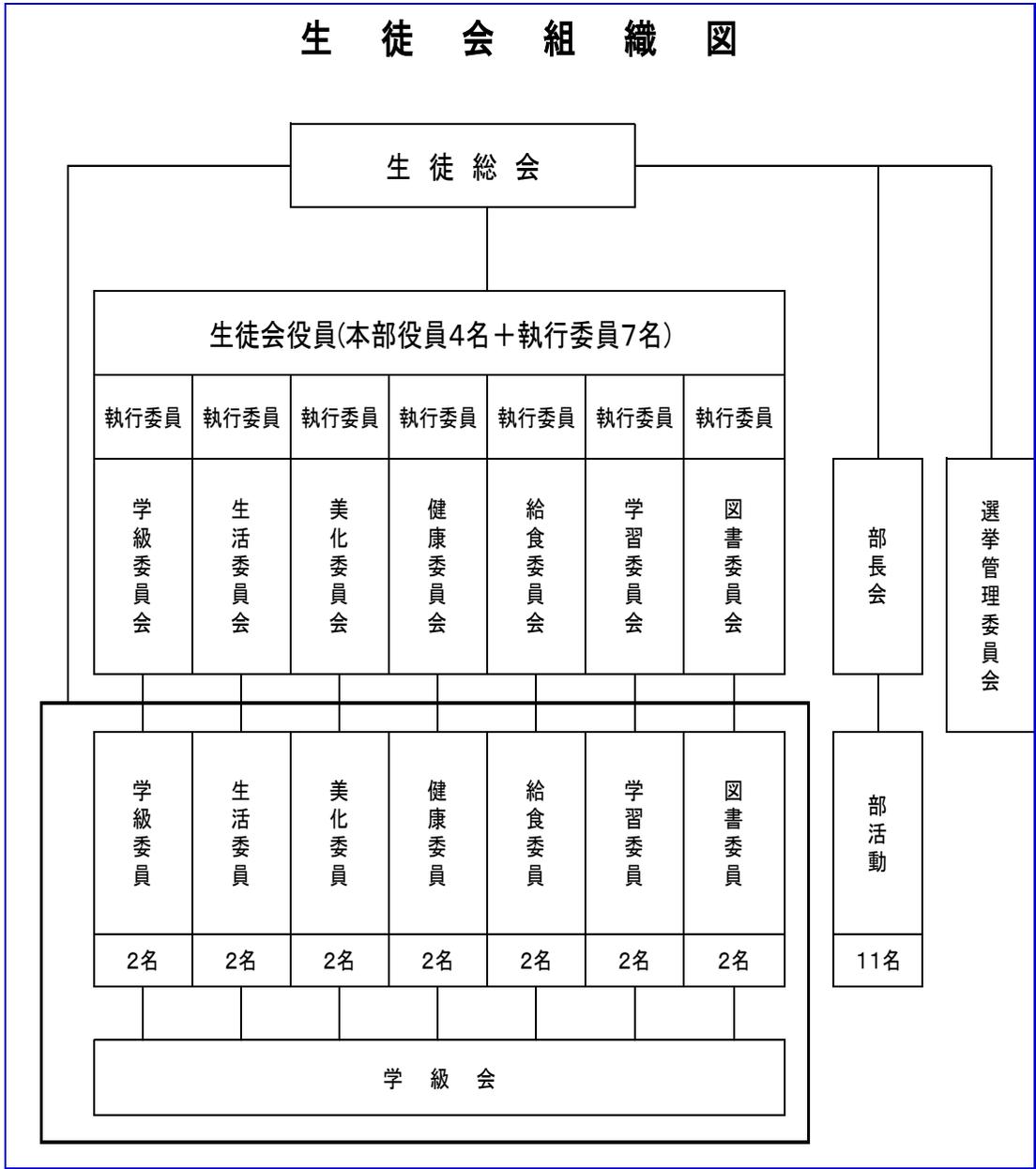
※香りがきついものは控えます。

○水筒の中身は、お茶類のみにします。

※ただし、時期によっては、スポーツドリンクの持参も可となります。

誰もが学習に集中でき、誰からも信頼される人または学校を目指します！！

生徒会組織図



令和6年度 部活動組織表

	部 活 動 名		
文化部	1	吹奏楽	男・女
	2	美 術	男・女
運動部	3	野 球	男・女
	4	陸 上	男・女
	5	男子バスケットボール	
	6	女子バスケットボール	
	7	女子バレーボール	
	8	男子ソフトテニス	
	9	女子ソフトテニス	
	10	女子卓球	
	11	サッカー	男・女

部活動への入部までの流れ

1. 部活動紹介
2. 部活動見学
3. 部活動仮入部
4. 部活動入部届け
5. 部活動結成

※活動時間

早朝練習 7:15～8:10

放課後練習 4～9月 ～18時

10・2・3月 ～17時30分

11・12・1月 ～17時

- ①公式戦1週間前より30分程度の延長があることもあります。
- ②定期考査1週間前より部活動は停止となります。
- ③平日のうち1日はノー部活デーです。また土曜日・日曜日のどちらかも部活動は休みになります。（ただし、試合前等は例外もあります。）

学校諸費の自動払込みのご案内と手続きについて

本校では、教材費などの学校諸費を、ゆうちょ銀行口座から自動払込みにより納入していただいています。つきましては、ゆうちょ銀行で口座開設及び自動払込みの手続きをお願いいたします。

- 1、指定金融機関 全国の「ゆうちょ銀行」
- 2、総合口座開設手続きについて…現在お持ちの口座を使われる方は必要ありません。

ゆうちょ銀行にてお手続き下さい。

☆必要書類等 総合口座利用申込み書←（ゆうちょ銀行にあります）
身分証明書 （例 運転免許証、保険証等）
印鑑
（本人以外の方が手続きされる場合にはその方の身分証明書も必要）

- 3、自動払込利用申込み手続きについて・・・全生徒必要です。

☆必要書類等 自動払込利用申込書←記入、押印をしたもの（P19参照）

（注）生徒本人又は保護者様の口座をご利用ください。
また、ご契約者欄には必ず生徒名を記入願います。
☆2月中に大成郵便局にて手続きをお願いいたします。

- 4、自動払込でお支払いいただく納入金（P20参照）

- ①教材費 使用する副教材等により金額が変わります。
今年度は、年間23,000円程度
- ②転地学習費 今年度は、年間15,300円程度
- ③日本スポーツ振興センター掛金 予定金額 年間460円
- ④PTA会費 予定金額 月額 250円
- ⑤生徒会費 予定金額 月額 250円
- ⑥自動払込手数料 一回10円

- 5、振替える日

- ・原則、毎月15日に自動払込をします。
（15日が土・日・祝日の時には、次営業日に実施）
また、再振替日は毎月25日になります。
- ・4月分につきましては、年度はじめの機械処理の都合上、5月の振替え時に5月分と合わせて振り替える予定にしております。ご了承下さい。
- ・未納分については、延滞管理を行って翌月以降に徴収いたします。

- 6、その他

- ・毎月の払込金額や払込日の詳細は、入学後にプリントでお知らせいたします。

高司中学校 0797-73-3297

《参考》

今年度1年生の学校諸費（年間予定）

	転地学習費	教材費	P T A会費	生徒会費	月合計
5月	5,000	500	500	500	6,500
6月	6,000	500	250	250	7,000
7月	4,000	2,000	500	500	7,000
8月	0	0	0	0	0
9月	0	6,000	500	500	7,000
10月	0	5,000	250	250	5,500
11月	0	5,000	250	250	5,500
12月	0	3,700	750	750	5,200
1月	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0
合計	15,000	22,700	3,000	3,000	43,700

※教材費にはスポーツ振興センター掛金を含んでいます。

ゆうちょ銀行の規定により、引き落としには1回10円の手数料が発生します。
合わせて入金をお願いします。

給食費については、公会計になり学校給食課による徴収になります。
給食費予定金額は、1食270円で、年間48,060円になります。
口座振替については、別紙1を参照して下さい。

令和6年度 新1年生学用品価格表 高司中学校

1 制服

★… 学校指定で必要なもの

	品名	サイズ	価格
冬服	男女兼用ブレザー ★	A 体 B 体	21,000 22,400
	ズボン ★ (選択制です) (男性にフィットするシルエット)	W58~82cm	12,100
		W85~100cm	12,850
	スラックス ★ (選択制です) (女性にフィットするシルエット)	W55~82cm	10,650
		W85cm~100cm	11,500
	スカート ★ (選択制です)	~丈70cm	13,800
丈72cm~80cm		14,800	
ニットシャツ (マーク付) ★ (選択制です)	3S~LL	4,350	
	EL~6L	4,750	
自由購入品	紺セーター		3,850
	カーディガン (黒・紺・グレー)		4,650
夏服	ズボン ★ (選択制です) (男性にフィットするシルエット)	W58~82cm	11,600
		W85~100cm	12,350
	スラックス ★ (選択制です) (女性にフィットするシルエット)	W55~82cm	10,250
		W85~100cm	11,100
	スカート ★ (選択制です)	~丈70cm	13,700
丈72cm~80cm		14,700	
半袖ニットシャツ (マーク付) ★	3S~LL	4,000	
	EL~6L	4,300	

*夏服の販売は5月頃にご案内いたします。

販売店	(株) 日本ユニフォーム 宝塚市伊子志3-14-29 TEL: 73-2100
-----	---

2 体操服

	品名	色	価格
冬用	長袖トレシャツ (ネーム入り) ★	ブルー	4,150
	トレパン (ネーム入り) ★	紺色	3,250
夏用	半袖トレシャツ (ネーム入り) ★	白	2,400
	ハーフパンツ★	紺色	1,950
販売店	(有) 北摂ユニホーム 宝塚市安倉南1-2-20 TEL: 87-8281		

3 上履き

	品名	サイズ	価格
上履き	ジムスターS400(ムーンスター)★ (白地に赤ライン ※学年色です)	~27.0cm	3,150
		27.5cm~	3,300

販売店	富士屋靴店 西宮市二見町4-20 TEL: 0798-67-5533
-----	--

4 カバン (補助カバンは自由購入です)

	品名	色	価格
	通学カバン (ポストンバック) ★	紺色	5,950
	補助カバン (ナップサック)	紺色	1,950
販売店	富士屋靴店 西宮市二見町4-20 TEL: 0798-67-5533		

☆上記は本校指定のものです。

5 下靴・靴下 (指定ではありませんので希望される方のみ購入してください。)

	品名	摘要	価格
通学靴	・ミズノ ランニング	白ひも付き 27.5cm~	5,000
	・MS9000 (ムーンスター)		4,300
	・ウィンブルドン [雨天可] (アサヒ)		3,900
靴下		白色	150円高 280
販売店	富士屋 西宮市二見町4-20 TEL: 0798-67-5533		

6 学用品 (文房具) 購買部

(美術デザインセット・スケッチブックは全員購入してください。ノートは希望される方のみ購入してください。)

	品名	価格
	美術デザインセット (アクリルガッシュセット、トリオ筆洗、チャック式バッグ)	3,200
	スケッチブック (1冊)	830
	ノート組み合わせ (A 罫ノート6冊、英語2冊)	1,200
販売店	(有) かわちや 宝塚市小林5丁目11-1 TEL: 78-1210	

※夏服・水着・水泳帽 (学校指定)・セーター・カーディガン (自由購入) は、後日時期が来れば、ご案内します。

※2月17日にやむをえず制服採寸に来られない方は、直接お店に出向ってください。
(日本ユニフォーム 住所等は上記)

また、くつ、カバン、体操服については電話で予約をしてください。